



四季彩々

No.25 2009年 3月号 隔月発行
発行 全日本年金者組合 岐阜県本部
岐阜市美江寺町2-1 教育会館内 TEL 058-266-0184
編集責任者 上 宗治
土岐市妻木町3247-195 TEL 0572-57-3250

いじいぢいのうらやま

一度に4人、年金者加入―物語

可児支部 林 泰子

きっかけは、バスで乗り合わせる間に言葉がかわすようになり、坂屋さんを訪ねたことです。可児支部ニュースを届け、年金者組合の紹介をしました。それからニュースが出るたびに届けました。

「まず来てみて下さい」とお誘いするなかで、2回ほど参加してもらう事ができました。楽しかったのか、一人暮らしのあの人の顔が思い浮かんだようです。近くの方と共に来てもらいました。

「楽しかったよ。次は何をする」と言う問いに私たちは、手

ごたえの良さを実感しました。彼女たちの団地には老いた一人暮らし、二人暮らしの方が大勢みえるようです。

2月行事

「つくて食べよう」と学習会では、交流の広い坂屋さんのおかげで、7人の新参加者がありました。

坂屋さんから「6人行くけど迎えに来て欲しい」と依頼がありました。役員のほうで車の手配をしました。あとの1人は直接電話で「自分でいけるから入れて」と申し込まれました。その久保さんは30分もかけて歩いてみえ、意欲満々でした。

午前中は「食べよう会」

ちらしずしとけんちゃん汁、材料は役員で準備しました。後はすべてお任せ、おなじみ料理です。

「1人暮らしだから料理らしいことしてないの」と言いながら、上々の出来ばえです。

午後の「学習会」

地元「御嵩町炭鉱跡没没」の実話です。レポを見て話を聞きました。

午前、午後、どちらも充実した会になりました。



調理室で、みなで作った料理を、みんなで食べる場所

こん談 広域連合と県社保協

保険料を払えんと、医療から切り捨てられる うば捨て制度「資格証明書」について

1月29日、県社保協は、加盟団体の代表6人で広域連合に対して、「後期高齢者医療制度」には反対の立場を明らかにした上で、次の事項を質問し、要望をしました。

①保険料の滞納などから、今後「資格証明書」の発行が予測されるが、現在の保険料滞納者ほどのくらいか。

②「資格証明書」の発行は、各自団体の代表6人で広域連合に対して、「後期高齢者医療制度」には反対の立場を明らかにした上で、次の事項を質問し、要望をしました。

回答

08年7月時点で、年金天引き者以外の普通徴収対象者は、3万6711人で、そのうち2千人が未納。10月以降は把握できていない

③4月から「住民基本検診」(老人検診)がぎふすこやか検診(生活習慣病の予防)に変わったが、受診率は。

④「資格証明書」の発行は、各自団体の代表6人で広域連合に対して、「後期高齢者医療制度」には反対の立場を明らかにした上で、次の事項を質問し、要望をしました。

⑤「資格証明書」の発行は、各自団体の代表6人で広域連合に対して、「後期高齢者医療制度」には反対の立場を明らかにした上で、次の事項を質問し、要望をしました。

回答

無など、今年4月に広域連合としての統一基準を作る。

⑥「資格証明書」の発行は、各自団体の代表6人で広域連合に対して、「後期高齢者医療制度」には反対の立場を明らかにした上で、次の事項を質問し、要望をしました。

けん玉を初めて24年になる。最初はクラスの子どもに教えようと自分も初歩から始めた。皿に乗るだけでも楽しかった。玉にけんをさす「とめけん」ができたときは感動した。子どもと楽しみながら上達していった。子どもたちも競うように技を獲得していった。自分で自信を持てるようになった。相手を思いやる気持ちも育ち、こつこつやることの大切さも学んだようだ。

けん玉って楽しいよ

けん玉の普及をし、素敵な笑顔に出会えることがとても楽しい。岐阜支部 山内貞

耳なりがとぎとぎします。ジーンと、気にするといつまでも苦しい感じがします。耳がとおい人は耳なりがまをさそう。わが身もいずれば補聴器が必要になりそうです。回りに補聴器を使用している人が増えています。聞こえないのを幸いに耳をさぐることなく、仲間の心の響きを耳からとらえるために補聴器は必要です。しかし、雑音まで聞こえる難点があることも、込んだ居酒屋に入ると、カン高い声の話し、笑い、出づゝわさつとあり、雑音として苦々しく聞こえる時と、これを庶民の活気だと思つと、気にせずおられる。耳なりも気持ちの切り替えて聞かなくてはなりません。耳鼻科の医師も耳なりに関しては、よほどのことがない限り手当てしない。手当てしないことが手当てになる。この新聞記事を読んで思った。大企業だけの手当てであった小泉構造改革。規制をはずしてルールなき経済、社会福祉切捨て、格差と貧困の病で苦しむ社会、手当て前に戻す。壊れたものを直すには、そうとうなエネルギーが必要になります。国民的な波、大きな力が必要になっていきます。耳なりの代わりに庶民の怒り、助け合いの声がふれるころの10年後、補聴器が耳についているかも。

3月24日～25日 全日本年金者組合 08・東海ブロック支部交流集会 開催

場所 ホテルパーク 岐阜市湊町長良川畔
静岡県・愛知県・三重県・岐阜県の支部代表の交流集会が100人規模で開催されます。
記念講演は誰でも参加できます
3月24日 13時～14時まで 記念講演
新自由主義の破綻と世界の流れ
講師 友寄英隆氏
沖繩那覇市に生まれる
06年まで「経済」編集長
06年以後「しんぶん赤旗論説委員」

耳なりがとぎとぎします。ジーンと、気にするといつまでも苦しい感じがします。耳がとおい人は耳なりがまをさそう。わが身もいずれば補聴器が必要になりそうです。回りに補聴器を使用している人が増えています。聞こえないのを幸いに耳をさぐることなく、仲間の心の響きを耳からとらえるために補聴器は必要です。しかし、雑音まで聞こえる難点があることも、込んだ居酒屋に入ると、カン高い声の話し、笑い、出づゝわさつとあり、雑音として苦々しく聞こえる時と、これを庶民の活気だと思つと、気にせずおられる。耳なりも気持ちの切り替えて聞かなくてはなりません。耳鼻科の医師も耳なりに関しては、よほどのことがない限り手当てしない。手当てしないことが手当てになる。この新聞記事を読んで思った。大企業だけの手当てであった小泉構造改革。規制をはずしてルールなき経済、社会福祉切捨て、格差と貧困の病で苦しむ社会、手当て前に戻す。壊れたものを直すには、そうとうなエネルギーが必要になります。国民的な波、大きな力が必要になっていきます。耳なりの代わりに庶民の怒り、助け合いの声がふれるころの10年後、補聴器が耳についているかも。

ホームレスの人にたずさわって 岐阜派遣労働者センター「結」

岐阜 村瀬 文子

出会い

1月18日、岐阜市内、交差点地下道を通ったとき、毛布に包まったホームレスの男性に遭遇した。髪もひげも白かったので70代かと思った。歳を聞いてビックリ。なんと同年！知って、よけい放っておけなかった。民生委員、交番に連絡。民生委員も、お巡りさんもこのガード下にTさんが住んでいたことを知っていた。避難所として警察に泊めてもらい、明日、市役所で生活保護の申請をすることにした。とりあえず、今日は屋根のある部屋で寝られると思った。

市役所から 次の日、連絡あり。「本人がかたくなに断られる、行政としてはの意思がないのでは、どうしようもないので帰ってもらいました」とのこと。帰ってもらおう？どこへ……。行政の対応はおかしいのではないかと市役所に叱り、怒った。

Tさんのことが心配で現場に駆けつけてみる。お節介のおばさんがいる所はイヤだと、場所を変えたかもしれない。行ってみると元のままうずくまっていた。

昨日は鍵のかかった、監視カメラ付の留置所泊まりであった。「俺が何か悪いことをしたか！」彼はますますかたくなになった。

老木のひとり琴 ④



アメリカで黒人の大統領が誕生したのに驚いた。かつては奴隷であり、長い間差別されてきた黒人が大統領になったことは実にすごいことだと思つた。と同時に、同じように差別されてきたインディアン（今は「ネイティブ・アメリカン」と言うらしいが）のことが気になった。

インディアンを知つたのは、戦後大量に入ってきたアメリカ映画、特に西部劇を通してである。その映画では、インディアンはどう猛な野蛮人で、西部開拓民を襲い、騎兵隊と戦う悪者として描かれていた。長い間、このようなインディアン像に支配されてきた。何時頃からか、このような差別映画は姿を消し、インディアンは黒人と同様にしいたげられ、差別されてきた人々だということ

所有物亡邪魔者

とを多くの人が考えるようになった。しかし、黒人とインディアンとは、その扱われ方に違いがあるように思つてきた。素人考えであるが、それは、「黒人は奴隷として、白人の所有物であったが、インディアンは、白人がアメリカ大陸を開拓する上では、木や石ころのように邪魔物（者）であったのではないか」と思う。

人間が所有物としてこき使われたり、邪魔物となれば、抹殺されたりするということは、実にむごく、悲しいことであり、決して許されることではない。そのことを改めて思うとともに、これは、海の向こうの国での話ではすまされないと思つた。そう考えながら、30年も前に平和行進で出会ったインディアン青年のことを思い出した。

岐阜 福井 四郎



新しい仲間を紹介

1月と2月の組合員の加入者です。

支部名	岐阜	西濃	関	加茂	可児	多治見	土岐	恵那
加入者	桶川 路子 川井 藤夫 牛丸 朋子 後藤 節子 坂屋 清子 木原 宣子 村上 正春 上田 裕子 小関 正美 水野 千代 塚田 京子	戸崎 光明 野田 嘉幸	久保田 玲子 原田 ますみ	片山 世就男 水野 栄子 片山 ナツエ 水野 達夫 小島 智恵子 中尾 愛子 山田 郁栄	恒任 妙子 片山 ナツエ 水野 達夫 中尾 愛子	水野 栄子 片山 ナツエ 水野 達夫 中尾 愛子	水野 栄子 片山 ナツエ 水野 達夫 中尾 愛子	山田 郁栄



申請が下りるまで、14日間は余りにも長い。この間どうやって生活しろと言うのか。すぐ寝るところぐらい確保できないのか。1月末の寒いとき、ホームレスの人が亡くなったと聞いた心が痛む。

心から安易な気持ちをわびて、「わたしとTさんは会うことになつていたので。この地下道を通れど。いい？もう運命共同だよ。私と一生付き合うの。これからまだ寒い。市役所で生活保護の申請をしよう。私を信じて。わたしもTさん信じる。保証人になるから。人間お互い様だよ。人生、世の中、まだまだ捨てたモンじゃないよ。こんな世の中、何とかしようと頑張っている人はいっぱいいるよ」私は泣きながら思いのたけを夢中で話した。

何回も市役所に足を運び、やっと申請があり、アパートを探し、当面2万円的生活費を市が貸すという形で受け取り、身の回りの生活用品をそろえ、家賃3万2千円のアパートにやつとTさんは住むことができた。

労働相談、生活保護相談、住宅相談、行政交渉をやっています。

金公園で第2、第4金曜日夜炊き出し活動もしています。

警察の話によると1月時、50人のホームレスがいたとのこと。3月は非正規派遣切りが40万人とも言われています。3月といっても三寒四温、寒さから身を守る真の政治を望んでいる。

「岐阜派遣労働者サポートセンター」

結(ゆい)

1月、2月の冬場は草取り・草刈りをしなくてよい季節である。畑から収穫してくるのはネギ、水菜、ほうれん草と冬の菜っぱ類、土の中から掘り出す大根である。初めて栽培したのが水菜である。隣の人が播種していたので10月18日に1回目、29日に2回目を播いたが2回目は遅すぎてダメだった。12月23日に10センチほどの水菜を初めて収穫した。家族に喜ばれる。その時に上の方だけビニールで霜よけを掛ける。その後ほとんど茎は伸びず、店で販売している3分の1ほどの水菜を食べている。妻は土を落とすのが大変だが市販のものより柔らかい。

1月8日、エンドウの芽が霜柱などで浮いたり、横倒しになっているのを見つけて指で押さえてみた。その後何度か見に行つて押さえていたが、何かいい方法はないかと思索している。

2月13日にタマネギに掛けてあったマルチシートが風でめくられてしまっていたので直したが、北西側は特にきつちりと押さえておく必要がある。

掛けてあったマルチシートが風でめくられてしまっていたので直したが、北西側は特にきつちりと押さえておく必要がある。

タマネギ床にマルチをする人と初殻を敷いておく人があるが、どちらがいいのか考えている。マルチを敷いた方が雑草抑えにはなるが...

恵那 加藤 昌宏

文藝 浮世うた

先号、このコーナーで大変失礼な誤字間違いをして、お叱りを頂きました。4箇所の指摘がありました。深くお詫びします。今後同じようなことがないように注意をしています。再記載をもつて訂正とお詫びをさせていただきます。

加茂支部 中島 壽美子

西国の一歩札所の梅ヶ枝に結ぶおみくじ小吉なれど

ほろ若きわが青春を思い出さず露味噌を作る朝のくりやに霜柱くだけて土のやわらかし春を耕す今日の青空

娘より来し赤きシクラメンの大鉢が玄関にありデンとしてあり

雙(みみしい)が強くなり来て向かい座す夫の言葉聞きかえし聞く

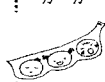
可児支部 林 眞津

雷鳴と光の走る夕つ方待ちみし雨の追ひかけてくる

山棚の熊笹群れの露の葉が光と交はす朝のざわめき

多治見支部 遠山 房枝

短歌



試行錯誤の野菜づくり ④

1月、2月の冬場は草取り・草刈りをしなくてよい季節である。畑から収穫してくるのはネギ、水菜、ほうれん草と冬の菜っぱ類、土の中から掘り出す大根である。初めて栽培したのが水菜である。隣の人が播種していたので10月18日に1回目、29日に2回目を播いたが2回目は遅すぎてダメだった。12月23日に10センチほどの水菜を初めて収穫した。家族に喜ばれる。その時に上の方だけビニールで霜よけを掛ける。その後ほとんど茎は伸びず、店で販売している3分の1ほどの水菜を食べている。妻は土を落とすのが大変だが市販のものより柔らかい。

いと云っている。来年は播種時期を一週間ほど早くする必要があると思つた。

1月8日、エンドウの芽が霜柱などで浮いたり、横倒しになっているのを見つけて指で押さえてみた。その後何度か見に行つて押さえていたが、何かいい方法はないかと思索している。

2月13日にタマネギに掛けてあったマルチシートが風でめくられてしまっていたので直したが、北西側は特にきつちりと押さえておく必要がある。

タマネギ床にマルチをする人と初殻を敷いておく人があるが、どちらがいいのか考えている。マルチを敷いた方が雑草抑えにはなるが...

恵那 加藤 昌宏